

議会だより



令和2年度 予算の概要	2
予算特別委員会報告	4
第1回定例会で決まったこと	6
第1回臨時会で決まったこと	9
審議した議案と各議員の賛否	10
各委員会・一部事務組合議会等構成	12
一般質問 町政を問う	13
議会の動き	19
追跡調査・編集後記	20

第1回 定例会

令和2年度 当初予算が**成立!** 総額**200億1,339万9千円**

当初 予算総額200億5,782万1千円で議会に上程

令和2年度
一般会計予算 修正動議により4,442万2千円の減額案

修正内容

《総務費総務管理費》

- ・文書広報費の広告料261万8千円を削除。
- ・企画費73万9千円を減額。

《農林水産業費農業費》

- ・農業振興費のグリーンツーリズム事業委託1,728万3千円を減額。

《商工費商工費》

- ・観光施設費の道の駅かつら移転基本構想策定委託867万9千円、及び道の駅移転基本計画策定委託1,510万3千円を削除。

計125億700万円 を **計124億6,257万8千円**に減額

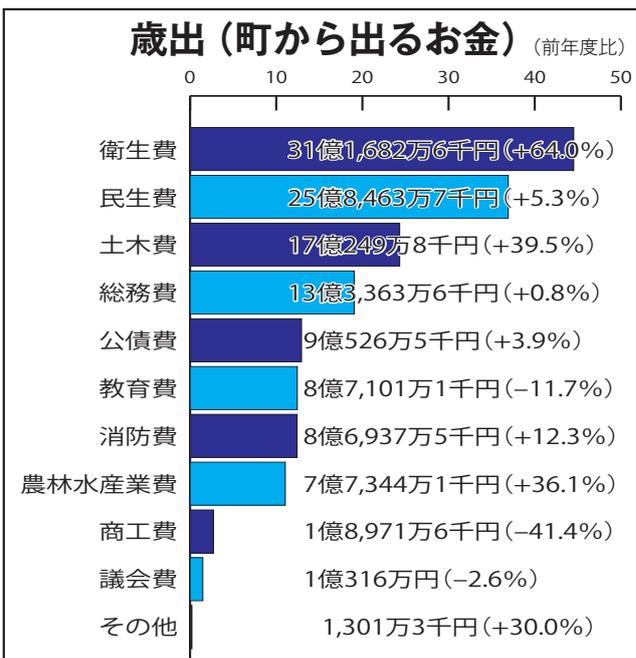
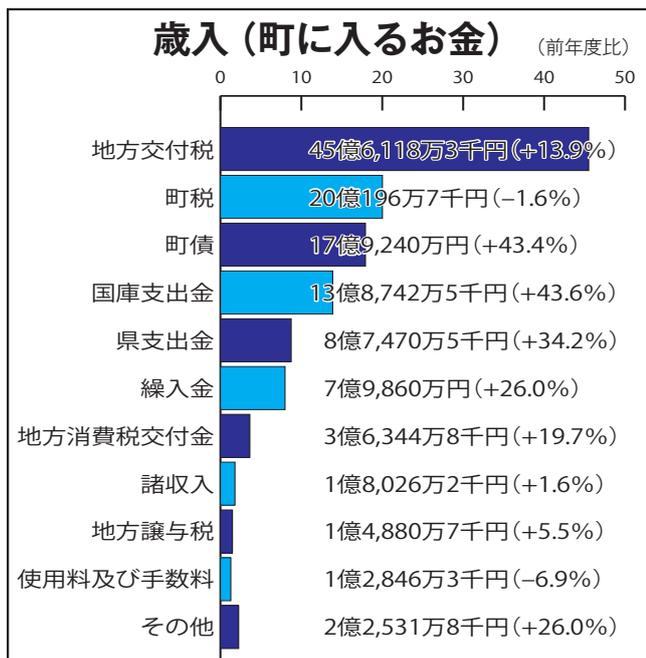
令和2年度当初予算を可決

令和2年度一般会計予算を修正可決しました。

令和2年度城里町一般会計予算については、本会議で8名の議員から修正動議が提出され、当初予算から4,442万2千円を減額し審議の結果、賛成多数で可決されました。

また、一般会計予算の修正部分を除く、特別会計予算、企業会計予算についても、審議の結果可決となりました。

一 般 会 計



一般会計の主な事業

新防災情報伝達システム整備事業

老朽化した防災行政無線の更新のため、町内全域をカバーする新たなシステムを整備する

3億8,563万3千円

一般廃棄物処理施設整備事業

一般廃棄物処理施設の更新(環境センター)及び延命化工事(衛生センター)を行い、一般廃棄物の適正処理に努める

23億9,190万7千円

放課後児童クラブ施設整備事業

石塚小及び常北小の放課後児童クラブ施設の整備と運営環境の充実を図る

1億1,764万5千円

鳥獣被害対策事業

イノシシなどの有害鳥獣による農林産物の被害を防止するため、駆除等を行う

753万9千円

各会計の予算額

会 計 名		予算額	前年度対比
一 般 会 計		124億6,257万8千円	18.3%増
特 別 会 計 等	国民健康保険特別会計(事業勘定)	22億6,271万2千円	2.4%減
	国民健康保険特別会計(施設勘定)	2億1,403万円	0.2%減
	後期高齢者医療特別会計	2億5,278万6千円	13.9%増
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	22億7,655万7千円	4.5%増
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	411万9千円	3.1%減
	公共下水道事業特別会計	9億2,676万3千円	3.3%減
	農業集落排水事業特別会計	2億7,969万6千円	0.2%減
	水道事業会計	13億3,415万8千円	17.3%増
合 計		200億1,339万9千円	12.1%増

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月3日、町長から提案された令和2年度城里町予算（7会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月5日に委員会を開催し、令和2年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

歳入

(一般会計)

問 震災復興特別交付税が、昨年度より増えている理由は。

答 一般廃棄物処理施設建設事業、新ごみ処理施設の整備に伴い増額しています。

問 光ファイバー芯線使用料とは、七会地区が該当するののか。 ※芯線：町所有の光ファイバーケーブルを通して信事業者に貸与しているもの

答 桂、七会地区が該当するものです。

問 場外車券場交付金の額が昨年と同額の理由は。

答 1月までの収入と2、3月分を見込んで計上したが、たまたま昨年と同額になりました。

(国民健康保険特別会計)

・質疑はありませんでした。

問 (後期高齢者医療特別会計) 後期高齢者医療保険料が増えているのは、住民

からの徴収が増えるということか。

答 保険料率は県で2年ごとに直しを行うことになっており、保険料は後期高齢者医療広域連合会が保有する基金を取り崩すことで8年間据え置いたが、基金が底をついたため、今回均等割6、500円、所得割0・5%の増となります。

(介護保険特別会計)

問 介護給付費準備基金繰入金が、昨年度より1,000万円増えているが何に使われているのか。

答 介護給付費の補填に使うものです。

歳出

(一般会計)

問 消防事務負担金が毎年上がっている理由は。

答 水戸市消防本部への委託金で、均等割10%、人口割90%の計算で消防費が増加しており、城里町も水戸市も人口が減少していることにより負担金

額が増額となつていきます。

問 防犯灯は、何カ所設置する予定があるか。

答 電柱直付けが5基です。

問 防犯カメラは、町に何カ所設置されているのか。

答 14カ所です。

問 高齢者運転免許自主返納支援事業について、補助は何人分見込んでいるのか。

答 実績から、80人分を計上しました。

問 地域ケアシステム推進事業のシステムとは。

答 民生委員、社会福祉協議会、地域包括支援センターの職員がチームを結成して、高齢者、障害のある方、難病のある方が、安心して生活できるように諸問題が発生した場合に対応するものです。

問 緊急通報システム整備事業について、現在の利用状況は。

答 現在229台の貸出しを行っており、16件の通報がありました。

(国民健康保険特別会計)

問 脳ドック・人間ドックの受診は何件あったのか。

答 令和元年は、脳ドックは19件、人間ドックは244件の受診がありました。

問 医薬材料費が昨年より240万円減額されている理由は。

答 薬をジェネリックに移行するため、単価が下がったことによるものです。

(後期高齢者医療特別会計)

・質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

問 介護認定審査会の日程は毎月決まっているのか。

答 審査会は、毎月3回、曜日は火曜日に開催しています。

問 介護サービス給付事業

で、介護認定者の人数は。

答 介護認定者は3月末で1,340人を見込んでいます。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の3月6日に委員会を開催し、令和2年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の予算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

歳入

(一般会計)

問 産地パワーアップ事業の取り組みのきつかけは。

答 事業者からの問い合わせを受け、対象事業を探った結果、補助対象見込みとなり、今回取り組むことになりました。

歳出

(一般会計)

問 鳥獣捕獲奨励金の実績は。

答 当初は350頭分の補助枠だったが、県と協議し補助枠を650頭に増やしました。

問 町道側溝清掃を行っている場所は。

答 クリーン作戦で自治会で側溝の泥上げを行ってもらったところの回収・処分と、通報やパトロールで側溝のつまりを確認したところの清掃を行っています。

問 町道除草事業の除草総延長と、そのうちの通学路の総延長は。

答 除草の総延長は37キロメートルで、そのうち通学路部分は21キロメートルです。

問 高等学校通学費助成金は、町外から町内に通っている子にも、バス代が出ているのか。

答 水戸桜ノ牧高等学校常北校の存続支援のため、町外から常北校に通う生徒には、町内在住で町外の高校に進学する生徒と同じようにバス代が出ています。

問 就学奨励補助金について、対象となる小中学校の要保護者、準要保護者の人数は。

答 要保護者は、小中学校で1名ずつ、準要保護者は小学校で20名、中学校で29名います。

問 生涯学習地区推進事業の具体的内容は。

答 補助要綱では、地域の三世交代交流を通じた地域親睦活動、体験学習を通じたふれあいの活動、地

域学習を通して自分たちの地域を知る活動に補助を出していて、錫高野のかかしまつりをはじめとする13地区の補助実績があります。

問 英語検定補助で、検定料と補助はいくらか。

答 検定料は4級2,600円、3級3,900円、準2級4,900円、2級5,500円で、補助は一律1回のみ1,000円です。

(公共下水道事業特別会計)

問 流域下水道管理事業で、マンホール補修に係る費用と件数は。

答 補修の実績は9カ所です。700万円となっています。

(農業集落排水事業特別会計)

・質疑はありませんでした。

(水道事業会計)

問 給水鉛管更新事業の中で、鉛管の場所はどこか。

答 鉛管の場所は常北地内で、給水管125メートルです。

第1回定例会

令和2年第1回定例会は、3月3日から13日の11日間の会期で開催し、上遠野町長から専決処分2件・条例改正10件・契約の締結2件・指定管理者1件・町道路線の認定1件・協議1件・補正予算7件・当初予算7件・人事案件2件が上程されました。令和2年度一般会計予算については8名の議員から修正案が提出され、修正案を可決、発議1件、その他の議案についてもすべて原案のとおり可決・同意しました。また、報告31件がありました。

専決処分

承認

▽専決処分第1号(令和元年度城里町一般会計補正予算第8号)の承認を求めることについて

追加補正額

2,554万4千円

予算総額

114億7,907万3千円

追加内容

・農林水産業費の被災農業支援
・災害復旧費の道路橋梁・河川復旧工事

▽専決処分第2号(令和元年度城里町一般会計補正予算第9号)の承認を求めることについて

追加補正額
5,389万6千円

追加補正額

5,389万6千円

予算総額

115億3,296万9千円

追加内容

・衛生費の災害による廃棄物処理委託及び被災建造物等撤去工事
・災害復旧費の農地農業用施設の復旧工事等

条例改正

可決

▽城里町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律が改正、施行されたことに伴い改正するもの)

町条例の一部を改正

▽城里町職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(会計年度任用職員についても職務の宣誓が必要となるため、その文言を追加するもの)

▽城里町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(特別職の期末手当を0.05月分引き上げ年間3.4月分とし、町長の給与を引き続き5%減額するもの)

▽城里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(町職員が都道府県へ保険給付の財源となる納付金を納めることを定めるもの)

▽城里町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(みなし支援員が引き続き放課後児童支援員としてみなすことができるよう、経過措置期間を3年延長するもの)

▽城里町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

町条例の一部を改正

(町職員の給与を平均0.13%引き上げ、勤怠手当を0.05月分引き上げ、期末勤怠手当を年間4.5月分とし、行政職基準職務3級の書記を主任書記に、4級は職務を追加するもの)

▽城里町国民健康保険支払準備基金条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(適用面積の下限値撤廃、土砂搬入禁止区域制度、土地所有者に対する勧告制度、生活環境の保全上支障のある悪質な残土投棄等を除去する措置制度の新設及び罰則を強化するもの)

▽城里町営住宅管理条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

町条例の一部を改正

（極度額に関する規定の追加、法人による保証を受けることが可能になったこと、連帯保証人について定めるもの）

▽城里町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例について

（極度額に関する規定の追加、法人による保証を受けることが可能になったこと、連帯保証人について定めるもの）

▽城里町営徳蔵住宅管理条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正（極度額に関する規定の追加、法人による保証を受けることが可能になったこと、連帯保証人について定めるもの）

契約の締結

可決

▽令和元年度 国補災害（工事）第1号 かつら水処理センター水害復旧

工事の契約

契約を締結するもの
契約の金額

1億7,820万円
契約の相手方

茨城県水戸市城南2丁目1番20号
株式会社 フソウ 茨城営業所

契約方法

指名競争入札

▽城里町防災情報伝達システム整備（防災行政無線デジタル化）工事の契約

契約を締結するもの
契約の金額

4億1,030万円
契約の相手方

東京都中央区築地5丁目4番18号

扶桑電通 株式会社
契約方法

指名競争入札

指定管理者

可決

▽城里町公の施設の指定管理者の指定について
公の施設の指定管理者の

指定について、地方自治法第224条の2第6項の規定に基づき、議会の議決を求めらるもの

公の施設の名称

城里町七会町民センター

指定管理者

城里町上入野4384番地
一般財団法人 城里町開発公社

代表理事 上遠野 修

指定期間

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

反対討論

藤咲 芙美子 議員

町議会は2019年6月、町民センターグラウンド管理業務契約について調査特別委員会を設置して現在も調査中。ところが上遠野町長は百条委員会を無断で欠席した。町長から議長宛ての欠席通知には、地方自治の二元代表制を否定する思

考がみられる。チェック機能を意のままにするのであれば、それは独裁への道。今回の町民センターを指定管理にする議案は、調査特別委員会からの追及を逃れるための方策に思える。後世に禍根を残す。

反対討論

関 誠一郎 議員

町民センターの指定管理（開発公社）は町指定管理候補者選定委員会設置規則に基づき、審査をすることになっているが、実施していない。町長自ら申請し自ら許可をするという正に自作自演であり、議会軽視も甚だしい。執行部もこの不備だらけの書類で議会に上程。このようなことを認めれば前例になる。行政

は地方自治法や町条例を遵守しなければならぬ。このようなことは絶対にあつてはならないので反対する。

町道路線の認定

可決

▽町道路線の認定について

- 町道1539号線（石塚地内）
- 町道1540号線（石塚地内）
- 町道1541号線（石塚地内）
- 町道1542号線（石塚地内）
- 町道1543号線（石塚地内）

協議

可決

▽公の施設の広域利用に関する協議について

広域利用に指定する公の施設について、協議を行う必要が生じたため、地方自治法第244条の3第3項の規定に基づき、議会の議決を求めるもの

補正予算

可決

▽令和元年度城里町一般会計補正予算(第10号)について

減額補正額

△2億5,275万5千円

予算総額

112億8,021万4千円

▽令和元年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

(事業勘定)

追加補正額

2,242万1千円

予算総額

23億6,241万3千円

(施設勘定)

減額補正額

△480万6千円

予算総額

2億974万8千円

▽城里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について

減額補正額

△1,061万4千円

予算総額

2億1,593万4千円

▽令和元年度城里町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

(保険事業勘定)

追加補正額

7,096万5千円

予算総額

22億5,863万円

(介護サービス事業勘定)

追加補正額

40万3千円

予算総額

502万5千円

▽令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について

減額補正額

△1億8,157万5千円

予算総額

13億5,150万4千円

▽令和元年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について

減額補正額

△480万6千円

予算総額

2億974万8千円

減額補正額

△578万1千円

予算総額

2億7,950万円

▽令和元年度城里町水道事業会計補正予算(第3号)について

(収益的収入及び支出)

減額補正額

△2,487万8千円

収入支出予定額

7億652万8千円

(資本的収入及び支出)

減額補正額

△268万6千円

収入予定額

1,711万9千円

補正額

△2,690万3千円

支出予定額

3億6,696万9千円

当初予算

可決

▽令和2年度城里町一般会計予算について

(8名の議員より修正案が提出され、可決P2参照)

予算総額

124億6,257万8千円

▽令和2年度城里町国民健康保険特別会計予算について

令和2年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について

令和2年度城里町介護保険特別会計予算について

令和2年度城里町公共下水道事業特別会計予算について

令和2年度城里町農業集落排水事業特別会計予算について

令和2年度城里町水道事業会計予算について

令和2年度城里町水道事業会計予算について

令和2年度城里町水道事業会計予算について

人事

同意

▽城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めるところについて

次の方の任命に同意しました。
綿引 ひろみ氏(塩子)
令和2年4月1日から4

年間

▽城里町監査委員の選任につき同意を求めるところについて

次の方の任命に同意しました。
関 誠一郎氏(阿波山)
令和2年3月3日から議員の任期

発議

可決

▽城里町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正(支給されていなかった町職員の旅費を、支給するもの)



第1回臨時会で決まったこと



第1回臨時会が1月21日に招集され、議案については原案のとおり可決されました。

補正予算

可決

▽令和元年度城里町一般会計補正予算(第7号)について

追加補正額

1,506万円

予算総額

114億5,352万9千円

追加内容

- ・衛生費の自動車購入費用
- ・農林水産業費の災害による持続的生産強化対策事業
- ・債務負担行為
- ・地域活性化イベント支援事業
- ・江戸川区都市交流田植え稲刈り体験事業

反対討論

関 誠一郎 議員

昨年12月に上程された2tダンプ購入費1,430万円(建設会社見積)は余りにも高額のため削除した。今回は906万円で上程(入札の結果650万円)。この一連の流れは執行部に對し大きな不信感を抱いた。町長の説明ではこの助燃材は2日に1回運搬が必要とのこと。しかし衛生センターに行き確認すると、1週間から2週間に1回の運搬とのこと。町長の議会に對して嘘の説明であることが判明。故にこの車両購入に反対する。

賛成討論

片岡 藏之 議員

今回の補正予算では、第一に助燃材運搬車の購入費、第二に農地災害の復旧費、第三に地域活性化イベント支援事業、第四に江戸川区との交流田植え稲刈り体験事業の四つの事業の実施に向けた予算及び債務負担行為が提出されているが、いずれも本町にとって必要な事業と考えられる。今回の四事業はいずれも議決が遅れることで実施スケジュールに悪影響が出たり、支障が生じたりすることもあり、良識ある判断で賛成いただければ。

反対討論

藤咲 芙美子 議員

地域活性化イベント事業、江戸川区との交流事業には同意できる。衛生センターから環境センターまで脱水汚泥を運ぶ運搬車を購入することだが、発生汚泥量の見込みが過大すぎる。車両費の見積もりも曖昧だ。12月議会で否決された車両費用、1,430万円の見積もりが今回は906万円になつている。見積もりそのものがそれほど不確定、曖昧なものではないか。修理が1,000万円というのも具体的でない。

反対討論

加藤木 直 議員

今回提案された衛生センターの脱水汚泥を助燃材と称し、環境センターで焼却するための運搬車両(2t車、906万円)購入については、反対である。理由として、焼却する環境センターの周辺住民への啓蒙周知がされているとは思えない。また、近隣の野外活動施設(ふれあいの里、ホロルの湯)への影響なども検討されていない。脱水汚泥は、再利用するならば食残飯、家畜糞尿などと混ぜ自然に還元し、循環型社会という処理が望ましいのではないかと。

審議した議案と各議員の賛否

第1回臨時会及び第1回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は－、除斥は※で表示してあります。

議案名	議員名												
	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美生子	片岡藏之	蘭部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄

■第1回臨時会(令和2年1月21日)

令和元年度城里町一般会計補正予算(第7号)について	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
---------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

■第1回定例会(令和2年3月3日～13日)

専決処分第1号(令和元年度城里町一般会計補正予算第8号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わっていない
専決処分第2号(令和元年度城里町一般会計補正予算第9号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町国民健康保険支払準備基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町営住宅管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町営徳蔵住宅管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負契約の締結について(かつら水処理センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町公の施設の指定管理者の指定について	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公の施設の広域利用に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町一般会計補正予算(第10号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
令和元年度城里町水道事業会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

賛成は○、反対を×、欠席は－、除斥は※で表示してあります。

議案名	議員名	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美美子	片岡藏之	蘭部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄	小坪孝
令和2年度城里町一般会計予算に対する修正案		○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	
令和2年度城里町一般会計予算について（修正案を除く）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度城里町国民健康保険特別会計予算について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度城里町介護保険特別会計予算について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度城里町公共下水道事業特別会計予算について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度城里町農業集落排水事業特別会計予算について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度城里町水道事業会計予算について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町監査委員の選任につき同意を求めることについて		○	○	○	○	×	○	○	○	※	○	○	×	×	
工事請負契約の締結について（防災行政無線デジタル化）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため採決に加わっていない

城里町議会の本会議を見てみませんか

城里町議会では、本会議の録画した映像データを
You Tube で配信しています。
城里町公式ホームページ トップページから



議会事務局

をクリック⇒

議会録画映像

をクリック



議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は6月9日を予定しております。

傍聴者報告

第1回定例会（3月3日～13日まで開催） 30人



車いすでの傍聴も出来ます。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL. 029-288-3111 (内線302) http: www.town.shirosato.lg.jp

各委員会・一部事務組合議会等構成

◎委員長 ○副委員長

常任委員会	
総務民生常任委員会	教育産業常任委員会
まちづくり戦略課、総務課、町民課、財務課、税務課、健康保険課、長寿応援課、福祉こども課、会計課、議会事務局所管に関する事においての行政一般、調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。	農業政策課、都市建設課、下水道課、教育委員会、農業委員会、水道課所管に関する事項においての行政一般、調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います
◎菌部 一 ○加藤木 直 小 坏 孝 小林 祥 宏 関 誠一郎 河原井 大 介 藤 咲 芙美子	◎三 村 孝 信 ○猿 田 正 純 鯉 渕 秀 雄 杉 山 清 阿久津 則 男 片 岡 藏 之 桜 井 和 子

議会運営委員会	議会広報委員会
議会の円滑な運営を図るために設置されている委員会で、会期の決定など議会運営に関することなどを協議します。	規程により設置されている委員会で、議会の様子をお知らせするため、年4回「議会だより」の編集を行います。
◎関 誠一郎 ○河原井 大 介 阿久津 則 男 三 村 孝 信 菌 部 一 猿 田 正 純 加藤木 直	◎藤 咲 芙美子 ○桜 井 和 子 河原井 大 介 三 村 孝 信 猿 田 正 純 加藤木 直

一部事務組合議会・広域連合議会	
一部事務組合は、複数の普通地方公共団体が、行政事務の一部を共同で行うことを目的として設置する組織で、広域連合は、多様化した広域行政需要に効率的に対応するとともに、国からの権限移譲の受け入れ体制を整備する目的で設置する組織です。いずれの組織にも議会が設置されており、議員は構成自治体の議会から選出されます。	
笠間地方広域事務組合議会	鯉 渕 秀 雄 片 岡 藏 之
水戸地方農業共済事務組合議会 (3月27日水戸地方農業共済事務組合第1回定例会において桜井和子議員が副議長に選任されました。)	猿 田 正 純 加藤木 直 桜 井 和 子
茨城県後期高齢者医療広域連合議会	小 林 祥 宏

一般質問

町政を問う

今回5名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 …………… 14

1. 台風19号防災管理について
2. 子育て支援対策について
3. がん検診について
4. マイナンバーカードについて

河原井 大 介 議員 …………… 15

1. totoの助成金について
2. DMOについて
3. イノシシ対策について
4. 教育施設への防犯カメラの設置について

桜 井 和 子 議員 …………… 16

1. 風疹ワクチン接種について
2. インフルエンザの予防接種助成対象者枠の拡大について
3. 布団類の回収・処分の状況について

猿 田 正 純 議員 …………… 17

1. 太陽光発電
2. 団地建て替え
3. 人口減について
4. メンタルヘルスについて

三 村 孝 信 議員 …………… 18

1. 役場職員の雇用形態について
2. 人口減社会への対応について
3. 地方議員・首長選挙の低投票率への対応について
4. コロナウイルス対策について

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。

台風19号防災管理について



あじまこ ふみこ 議員
藤咲 芙美子

《町長》 説明会の回数を検討したい



藤咲 台風19号の被災では町民の方がボランティアの方が苦労をされた。被災時には、町は条例に基づく災害対策本部を設けて対応するものだ。なぜ、災害対策本部を設置して1日で災害警戒本部に切り替えてしまったのか。

町長 対応が順調に進んだ結果と認識している。

総務課長 移行は適切だった。

藤咲 災害対策本部条例は114の事務分掌を全庁が一体となつて取り組むと明示している。町長の答弁は、例規にないその場しのぎの対応であることが分かった。それでは町民の命は守れない。

被災者の住民の相談窓口の一本化は、役場の最低限のサー

ビス。一括での対応を求める。

町長 一定期間たった後、住民向けの説明会を行った。今後説明会の回数を検討したい。

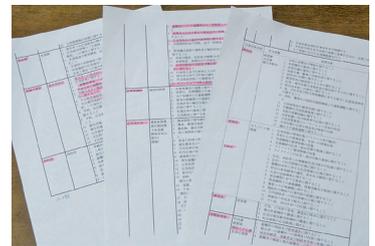
《町長》 国民健康保険税の均等割減額は難しい

藤咲 国保は健康保険制度のセーフティネット。所得が少ない被保険者の負担は増える一方だ。国保税の均等割の減免を求める。特に子どもの減免は子育て支援策として重要。

町長 ほかに子育てで支援を行っている。減額は難しいと思われる。

藤咲 母子家庭でダブルワーク、トリプルワークで頑張っ

子育て支援対策について



114の事務分掌



子供たちに減免を

ている方を町として応援をする必要があると思うが。

健康保険課長 県議会です。均等割額の軽減措置の導入について全国知事会と連携し国に要望していくと答弁している。町としても国の対応を見ていきたい。

がん検診について

《健康保険課長》 インターネット予約ができるよう準備している。

藤咲 がんは早期発見による早期治療が求められており、特に若い世代は早期発見が鍵。PRは小・中学校から実施することが重要ではないか。

健康保険課長 受診率向上のため、インターネット予約ができるよう準備している。



がんクーポン

マイナンバーカードについて

《町長》 カードがないと行えない行政手続きはない

藤咲 マイナンバーカードは情報の漏洩が頻繁に起きている危険な状態だ。町において普及を進めるために、町長自身が職員に強要してはならない。カードは持たなくても行政手続きができることを徹底してほしい。

町長 マイナンバーがないと行えない行政手続きは現在のところない。



かわら い だ い す け
河原井 大介 議員

totoの助成金について



《町長》 toto助成金は、まだ入金がない。

河原井 アツマーレのグラウンドとトレーニングマシンは、

3年前に、totoから助成金の交付決定を受け工事会社に対してすでに支払い済みである。

このtoto助成金約4,100万円が城里町にいまに入金されていないことは事実なのか。

町長 toto助成金については、まだ、町に入金(約4,100万円)がない。

※toto 独立行政法人日本スポーツ振興センター

※詳細については、城里町議会ホームページ内、一般質問のYOUTUBE配信をご覧ください。

DMOについて

《まちづくり戦略課長》 県の御前山・那珂川橋掛け替え計画による道の駅の動きを勘案しながら進めていく。

河原井 DMOについては、今年1月には、法人登記をするという明確な方向性を打ち出していたと聞いていたが、現在の進捗状況・今後は、

《まちづくり戦略課長》 茨

城県の御前山・那珂川大橋の架け替え計画により、当事業の起点となる道の駅かつらの移設等が考えられる。県の計画・道の駅を勘案しながら進めていく。



「4,100万円がまだ入金されていません」
(七会町民センター・アツマーレ)



イノシシ対策について

《町長》 食肉加工処理施設の整備は、豚コレラの拡散を見ながら検討する。

河原井 東京農業大学との連携事業で七会給食センター跡地で行ってきた、野生イノシシの捕獲・食肉加工、皮加工、肉の販売等のプロジェクト事業は、今後どのような展開になるのか。

町長 当初、来年度から食肉加工処理施設整備を計画していたが、豚コレラの感染拡大が懸念され、野生イノシシへの感染も危惧されており、今後の豚コレラの拡散を見ながら検討をする。

教育施設への防犯カメラの設置について

《教育長》 全校への防犯カメラ設置を検討する。

河原井 地域の防犯と子供たちの安全の為に、小中学校等への防犯カメラの設置の検討は、

教育長 子供や教職員の安全確保、防犯上の抑止力を考慮し、城里町内小中学校、全校に防犯カメラを設置を検討する。

風疹ワクチン接種について



さくらい かずこ 議員
桜井 和子 議員

《健康保険課長》抗体検査、ワクチン接種を受けてもらえるよう十分に周知する。



桜井 40歳から57歳の男性は、風疹の抗体検査とワクチンの接種は無料という内容について伺う。

町長 風疹の感染拡大を防ぐため、公的な予防接種を受ける機会がなかった世代に3ヶ年計画で実施する。町から無料クーポン券を送付した。

桜井 対象者は何人いたのか。また、抗体検査をした人、接種をした人は何人いたか。

健康保険課長 対象者818人中、抗体検査実施者124人、ワクチン接種者39人。

桜井 無料クーポン券に有効期限はあるのか。

健康保険課長 ある。今年度の対象者は2年間延長となった。

桜井 抗体検査、ワクチン接種はどこ

区分	抗体検査実施者数	ワクチン接種者数	合計
1	124	39	163
2	124	39	163
3	124	39	163

風疹クーポン

の病院でもできるのか。

健康保険課長 職場や町の健康診断、全国の協力医療機関で受けられる。

桜井 受診の周知と啓発についてどのように考えているのか。

健康保険課長 多くの方に抗体検査、ワクチン接種を受けてもらえるよう十分に周知する。

インフルエンザの予防接種助成対象者枠の拡大について

《町長》今後検討していく。

桜井 インフルエンザの予防接種助成を高校生まで拡大する考えはあるか。

町長 今後の状況を確認しながら検討していく。

布団類の回収・処分の状況について

《町長》新しい事業の在り方について検討していく。

桜井 布団類の個別回収が実施されたが、利用者は何件あったか。

町長 申請者24名。回収は3日間に分けて実施する。

桜井 対象者枠が非常に狭いとの声があったが町への問い合わせは、

2件の問い合わせがあった。

桜井 短期間の申し込みだったが利用者は多い。町民のニーズは高いのではないかと。対象者枠を広げるべきと思うが。

町民課長 実施した結果を精査し検討する。

桜井 家具、剪定した枝なども個別回収して欲しいとの声もあるが。

町長 ごみ出し支援に特別交付税の措置があると聞いている。今後事業化できるか、検討していく。





さるた まさすみ 議員
猿田 正純

太陽光発電



《税務課長》太陽光発電設備の用地は近傍宅地の50%を採用している。

猿田 町は計画のある開発促進が出来るか。

まちづくり戦略課長 町

は「国土利用計画法」に基づき、都市開発事業においては都市建設課へ、森林については農業政策課へ、農地については農業委員会へ届け出るようになっていく。

猿田 太陽光用地の固定資産税率はいくらか。

税務課長 本町の太陽

発電設備の用地は近傍宅地の50%を採用。

猿田 太陽光を作りたいときはまちづくり戦略課に相談する事と、将来支障が出たときは、県と協議する事を要望する。

団地建て替え

《町長》

民業圧迫にならないようすすめたい。

猿田 事業期間は7年〜10年、総工費約11億円ということだが、その予算の内訳は。

町長 社会資本整備総合交付金、起債、公営住宅建設事業債、一般財源である。

メンタルヘルスについて

《町長》

一人でも多くの職員が生き生きと働ける職場にしたい。

猿田 最近の中途退職者数と療養休暇者数と理由は。

総務課長 30代以下の退職者は10名。2月末で5名の療養休暇者、内4名が精神的理由。

猿田 若い職員の中途退職が見受けられるが、職場環境に問題はないのか。

町長 一人でも多くの職員が生き生きと働ける職場にした

人口減について

《町長》

健康寿命を延ばし、出生率を上げる

猿田 人口減少に町長の施策は。

町長 団地の建て替え、各種子育て支援。

猿田 町の人口は、本年1月1日現在で18,352人であり、2045年には40%減少する

と予測されている。

2045年の推定を世代別で見ると、0歳から14歳が70%減、15歳から64歳の働き世代が65%減、65歳から74歳が横ばいなのに対し、75歳以上は、120%増の超高齢化社会を迎える。

るがその対応は。

町長 健康寿命を延ばし、出生率を上げる政策を考えている。

猿田 病院誘致の進捗は。

町長 進展はない。

猿田 財政的危機でなければ、一般職員の待遇改善が先ではないか。

人口減社会への対応について



みむら たかのぶ
三村 孝信 議員

《町長》町営団地の建設については、意見を聞きながら整備していきたい。



(1) コンパクトシティ構想

三村 合併時に

23,464人だった人口が、令和元年には19,552人まで減少した。推計人口によれば20年後

の茨城県人口は47万人減少し242万人になると予想されている。城里町は10,800人位に

なるらしい。人口減

は避けられないとすれば、社会資本を集める「コンパクトシティ」を考

えるべきではないか。人口減と高齢化に対応するため、国交省も「コンパクトシティ」を推進している。立地適正化

(2) 町営住宅のあり方

三村 水戸市には

2,800戸の市営住宅があり、入居戸数は8割超の2,400戸だ。このうち5割

が65歳以上の世帯で、しかも単身の高齢者が増えている。主に子育て世代を対象にしていた時代とは、町営住宅の果たす役割が変わってきているのではないか。公

営住宅には、ひとり

親世帯や経済的な困窮世帯の受け皿としての役割を担ってほしい。

町長 数十戸の公営住宅が並ぶとき、多様なタイプを混ぜこんだほうが良いとされている。石塚地区の南団地と米沢団地は今後7年〜10年かけて取り壊しと建

コロナウイルス対策について

《教町長》

小中学校の卒業式は、出席者を限定して実施する予定。

三村 2月27日

に、政府から臨時休業要請があったが、当町での教育委員会

の対応は。

教育長 3月2日〜24日までの町内全小中学校の休校を決めた。休校中は預け先のない児童のために教室を開放した。学

童クラブを希望する児童は受け入れ可能人数の半数程度だった。小中学校の卒業式は出席者を限定して挙行する予定だ。

その他の質問

- ・ 役場職員の雇用形態について
- ・ 地方議員・首長選挙の低投票率への対応について



現在は、政策空き家になっている南団地住宅

議会の動き

茨城県町村議会議長会より本町議会議員が受賞



三村孝信 議員

議員在職20年以上
杉山 清 議員
議員在職12年以上
三村 孝信 議員

茨城県町村議会議長会から

2月19日(水)茨城県市町村会館で開催された町村自治功労者表彰式において、多年にわたり地方自治の振興発展に寄与された功績により、左記の議員が受賞されました。



議会事務局の異動

令和2年2月1日付で、町田めぐみ主任書記が配属となりました。

2月20日 町村議会議員自治研究会



2月20日(木)、茨城県市町村会館にて、町村議会議員自治研究会が開催されました。県内9町村の議会議員及び事務局職員が参加し、「地方の再生と日本の将来」と題して早稲田大学公共経済大学院教授の片山善博氏による講演が行なわれました。

2月12日 県北中央町村議会議長会議員研修会



2月12日(水)、大洗町にて、県北中央町村議会議長会主催の研修会が開催されました。当日は、千葉県睦沢町議会議員市原重光氏・講師として睦沢町のまちづくり課麻生副課長、市原主事を迎え「むつざわスマートウエルネスタウン」の講演が行われました。



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

病院誘致について

(平成30年6月)

質問

町民要望の高い病院誘致について、町長は就任以来、どのように取り組んできたか。

常北小学校の職員トイレについて

(平成30年10月)

常北小学校には職員トイレが無く、先生も子供たちに気を使ってトイレを使っている状況だが、どう思うか。

民間の医療機関の誘致、町立病院ではなく、民間の病院の誘致という形で行いたい

答弁

平成30年度中に、中核医療施設検討委員会といった検討委員会を開く。

設置に向けて前向きに検討してまいりたい

トイレの適切な設置場所や可能な施工方法も含め、設置に向けて前向きに検討してまいりたい。

現在の状況は、こうなっています

引き続き検討していきたい。

病院誘致は「安心な城里町」づくりのための重要課題である。本年は、町の最上位計画でまちづくりの基本方針を示す総合計画の見直しの年となり、医療対策（病院誘致）につきましても、計画見直しにおける住民アンケートの中で住民の意見をしっかりと調査し、引き続き検討していきたい。

令和2年度予算に設計委託料を計上した。

本年度中に実施設計を完了し、早期に工事着工出来るよう進めていく。



編集後記

新型コロナウイルスのまん延は、世界中を震撼させています。小中学校は休校になり、子どもたちも不便で不安な日々を送られていると思います。特に今年卒業、入学を迎えられた子どもたちは、在校生のいない、いつもと違う卒業式、入学式になったことが、ただ一つの思い出です。そういう思い出に花を咲かせようと、先生や保護者の方々が精いっぱい心配りをされました。その心配りが子どもの心奥に残りそれがこれからの生きる力になってほしいと切望します。

さて、今号からこの議会だよりも新しい体制でスタートしました。町民と議会がもっと身近になるよう全力を尽くしたいと思えます。よろしくお願ひします。

藤咲 美美子 記

議会広報委員会

- 委員長 藤咲 美美子
- 副委員長 桜井 和美子
- 委員 河原井 大和子
- 三村 孝介
- 猿田 正純
- 加藤 直